

令和 4年 4月 1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市用之江334番地
協議会名 城見地区まちづくり協議会
協議会長名 会長 加藤晃祐

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 630,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	いのしし被害対策		392,000
2	防災・安心安全活動		73,000
3	高齢者見守り活動		78,000
4	高齢者買い物支援		54,000
5	花いっぱい運動		33,000
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	いのしし被害対策

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	住民主体によるいのしし被害減少を図る。
【効果】	各地区でのいのしし駆除グループが組織されることで、地域全体の一体感も深まりいのしし捕獲により被害が減少する。

2 実施期間

令和 4 年 6 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（茂平・用之江・大宜）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 70 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 60 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 茂平イノシシ駆除グループ ， （団体名） 用之江イノシシ駆除グループ
 （団体名） 大宜イノシシ駆除グループ ， （団体名） 各地区自治会（茂平・用之江・大宜）

5 実施内容

広報活動（活動報告4回、決算報告1回）
 捕獲わなの設置とその管理（巡回点検・エサの設置）作業
 捕獲わなの組み立て作業
 捕獲わなの修繕作業
 他地区の駆除グループとの交流と情報・知識交換

6 予算額

392,000 円（うち交付金分 392,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	いのしし被害対策

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	392,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	392,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	380,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	12,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	392,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	30,000	作業用お茶代100円×60人×5回
飲料費	6,000	会議用お茶代100円×15人×4回
チラシ・資料印刷費	5,000	コピー用紙2箱×2,500円
チラシ・資料印刷費	17,400	インクカートリッジ2セット×8,700円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
講習会受講料 (新規取得者は除く)		
狩猟者登録	21,600	12人×1,800円
狩猟税	49,200	12人×4,100円
共済保険	6,900	3グループ×2,300円
わな保険	60,000	12人×5,000円
猟友会会費		12人
わな修繕部品	4,301	ワイヤークリップ8号：32×87円=2,784円、ナットM6：37×13円=481円、ボルトM6：37×22円=814円、丸座金M6：74×3円=222円、
わな修繕部品	49,760	コンパネ：5枚×1,314円=6,570円、ワイヤメッシュ：30枚×1,304円=39,120円、ワイヤ-1.2mm：10本×407円=4,070円
	3,000	番線：200本×15円=3,000円
囲いわな部材	29,348	扉1セット×16,680円=16,680円、扉開閉金具1セット×10,000円=10,000円、消費税2,668円
	28,600	扉開閉止・安全装置・ピン留め2セット×3,000円=6,000円、扉作動装置2セット×10,000円=20,000円、消費税2,600円
	13,200	ワイヤ・ワイヤガイド [※] ・ワイヤークリップ [※] 2セット×6,000円=12,000円、消費税1,200円
	10,000	諸雑費
草刈り消耗品	45,000	チェーン替え刃10本×3,000円=30,000円、混合油60ℓ×250円=15,000円
計	380,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
集会所使用料	12,000	200円×5時間×12回
計	12,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災・安心安全活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	防災活動を通じ、地区住民の防災意識の向上・知識の浸透を図る。 自主防災会や消防団と連携し、防災について学び、自助・共助の力を培う。 インターネット・SNSの弊害を学び、子ども達を守る知識の浸透を図る。
【効果】	地区住民の防災意識の向上と災害時の対応力を高めることができる。 活動を通じ、住民同士の助け合いの意識が生まれる。

2 実施期間

令和 4 年 6 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（用之江・大冨・茂平・城見台）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 216 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 16 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 200 人（イ）
 ○団体： （団体名） 各4地区自治会 ， （団体名） 各4地区自主防災会
 （団体名） 各4地区こども会 ， （団体名）

5 実施内容

各4地区個別に避難訓練を実施する。
 日頃の防災活動が減災につながった成功事例を、講師を招き、学ぶ。
 「我が家の防災計画」の事例を示し、各世帯に防災計画の作成を教宣する。
 城見小学校区の通学路を点検パトロールし、問題是正をする。
 「インターネット・SNSの使い方・使わせ方」親子セミナーを講師を招き、実施する。

6 予算額

73,000 円（うち交付金分 73,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	防災・安心安全活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	73,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	73,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	24,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	8,000	〃
需用費	39,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	2,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	73,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
防災セミナー講師謝礼	24,000	8,000円×3名×1回
計	24,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
防災セミナー講師旅費	7,700	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×5回=7,700円
計	8,000	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	12,000	セミナーお茶代100円×60人×2回
飲料費	10,000	避難訓練用お茶代100円×100人
飲料費	1,200	通学路点検パトロールお茶代100円×12人×1回
飲料費	4,000	通学路草刈りお茶代100円×20人×2回

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
資料印刷費	2,500	コピー用紙 1 箱 × 2,500円 = 2,500円
資料印刷費	8,700	カートリッジ インク 1 セット × 8,700円 = 8,700円
計	39,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円 × 20人 × 4回 = 5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
集会所使用料	1,200	200円×3時間×2回=1,200円
計	2,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	高齢者見守り活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	自宅にこもりがちな高齢者を訪ねて、安否確認・コミュニケーションをとる。 高齢者の集う活動・会を紹介し、参加を促す。
【効果】	高齢者宅を訪問し、顔を見て世間話をすることで、状況の把握ができ地域で見守ることができる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大冨・用之江・城見台・茂平）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 450 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 90 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 360 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 各4地区の女性会 ， （団体名） 各4地区の福祉委員
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

手土産を持ち、自宅にこもりがちな高齢者宅に訪問し、安否確認・世間話をし、見守り活動とする。又、百歳体操・いきいきサロン等を紹介し参加を促す。
 手土産及び訪問頻度は各地区のスタッフのできる範囲内とし、①手作り弁当（若干の料金を頂く） ②手作りお菓子 ③誰もが使う日用消耗品 とする。

6 予算額

102,000 円（うち交付金分 78,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	高齢者見守り活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	78,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	24,000	
利用者負担金	24,000	用之江100円×20人×12回
計	102,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	102,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	102,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
手作り弁当食材 (用之江)	41,000	300円×20人×12回=72,000円
手作りスイーツ食材 (大宜)	14,000	300円×30人×2回=18,000円
手作りスイーツ食材 (城見台)	14,000	300円×30人×2回=18,000円
手作りスイーツ食材 (茂平)	14,000	300円×30人×2回=18,000円

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
飲料費	16,000	作業用お茶代100円×8人×20回
飲料費	1,000	作業用お茶代100円×5人×2回
飲料費	1,000	作業用お茶代100円×5人×2回
飲料費	1,000	作業用お茶代100円×5人×2回
計	102,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	高齢者買い物支援

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	近くに買い物する店舗がない、車が運転出来ない等で買い物が出来ない高齢者を支援。
【効果】	交通手段のない高齢者が店に行きショッピングを楽しむことにより、いきいきと過ごすことができ、住み慣れた地域でいつまでも住み続けることができる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大冨・茂平・用之江・城見台）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 40 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 各4地区民生委員 ， （団体名） 各4地区女性会
 （団体名） 各4地区老人会 ， （団体名）

5 実施内容

毎月2回各地区のお世話係が希望者を募りまち協事務局に連絡する。事務局は買い物支援としてタクシーを手配する。城見地区内を巡回し買い物支援を受ける方々の自宅近くの集合場所にお迎え、笠岡マルナカまで買い物に行く。帰りは荷物がある為できるだけ自宅付近で下車できる様に考慮する。

6 予算額

90,000 円（うち交付金分 54,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	高齢者買い物支援

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	54,000	当該年度分
	0	前年度からの繰越分
その他収入	36,000	
利用者負担金	36,000	
計	90,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	0	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	90,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	90,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	0	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
タクシー借り上げ料	90,000	小型タクシー5,000円×18回
計	90,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	5
活動名	花いっぱい運動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の道路沿いの花壇や公共施設の花壇に花を植栽し、地区内に潤いを与える。
【効果】	活動を通して、地区内住民同士のつながりが生まれる。 地区内の景観の保持や住環境の改善につながる。

2 実施期間

令和 4 年 6 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大冨・茂平・用之江・城見台）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 69 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 9 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 60 人（イ）
 ○団体： （団体名） 各4地区女性会 ， （団体名） 各4地区老人会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

花いっぱい運動として地区内で花を植栽している団体活動を支援、一緒に活動する。

6 予算額

33,000 円（うち交付金分 33,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	5
活動名	花いっぱい運動

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	33,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	33,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	33,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	33,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
(すずらん) 花苗・肥料	7,700	パソジ-50鉢×55円=2,750、ヒメオドリ80鉢×55円=4,400円 ノースポール10鉢×55円=550円
	1,100	葉牡丹(大)5株×110円=550円、葉牡丹(小)10株×55円=550円
	1,600	化成肥料1袋×1,600円=1,600円
(百姓会) 花苗・肥料	5,500	パソジ-50鉢×55円=2,750円、ヒメオドリ50鉢×55円=2,750円
	5,500	葉牡丹(大)50株×110円=5,500円、
	8,250	サルビア30株×55円=1,650円、マリーゴールド60株×55円=3,300円、 ペチュニア760株×55円=3,300円、
	1,650	コリウス15株×55円=825円、マリーゴールド15株×55円=825円
	1,600	化成肥料1袋=1,600円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	33,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。